

燕趙園老龍頭売店エアコン更新工事

図面リスト		
図面番号	図面名称	縮 尺
M-01	表紙・図面リスト	—
M-02	機械設備工事特記仕様書（1）	—
M-03	機械設備工事特記仕様書（2）	—
M-04	配置図、付近見取図	1/1000
M-05	冷暖房設備 機器リスト、平面図	1/150
M-06	冷暖房設備・建築工事 改修後 平面図	1/100
M-07	動力設備 改修後 平面図 電灯 火災報知設備 取外し再取付 平面図	1/100
M-08	冷暖房設備 撤去 平面図	1/100



機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

I . 工 事 概 要

1 工 事 場 所 東伯郡湯梨浜町引地

2 建 物 概 要

番 号	建 物 名 称	構 造	階 数	建築基準法による 延べ面積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備 考
1	老龍頭	S造	1階	253.00	() 項	
2					() 項	
3					() 項	
4					() 項	
5					() 項	

3 工 事 種 目 (●印の付いたものが対象工事種目)

工事種目	番 号	1	2	3	4	5	屋外	備 考
● 空気調和設備								
● 冷暖房設備	○							
● 換気設備								
● 排煙設備								
● 自動制御設備								
● 衛生器具設備								
● 給水設備								
● 排水設備								
● 給湯設備								
● ガス設備								
● 浄化槽設備								
● 消火設備								
● さく井設備								
● 電気設備工事	○							
● 建築工事	○							

4 設 備 概 要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。)

●印の付いたものを適用する。

項 目		設 備 概 要				
空 気 調 和 ・ 冷 暖 房 設 備	● 空気調和設備	● 単一ダクト方式 ● 各階ユニット方式 ● ダクト併用ファンコイルユニット方式				
	● 冷暖房設備	● ファンコイルユニット方式 ● パッケージ方式				
	● 暖房設備	● 温水暖房 ● 蒸気暖房 ● 温風暖房（ ● 局所式 ● 中央式 ） ● 床暖房				
	● 熱源	● 電気 ● 灯油 ● A重油 ● ガス ● バイオマス				
	● 主要熱源機器	● 鋼製ボイラー ● 鋳鉄製ボイラー ● 真空式温水発生機 ● 無圧式温水発生器 ● テリングユニット ● スクリュー冷凍機 ● 遠心冷凍機 ● 吸収式冷凍機 ● 直だし吸収式冷水機 ● 小形吸収式冷水機ユニット ● バイオマスボイラー ● ルームエアコン ● ヒートポンプパッケージエアコン（ マルチタイプ ● 有 ● 無 ） ● 温風暖房機 ● F F 暖房機 ● その他（ ）				
換気設備		● 第一種 ● 第二種 ● 第三種				
排煙設備		● 機械排煙（ 適用法規 ● 建基法 ● 消防法 ）				
自動制御設備		● 電気式 ● 電子式 ● デジタル式				
衛 生 設 備	● 給水設備	給水方式	● 水道直結方式 ● 高置水槽方式 ● ポンプ直送方式 ● 増圧給水方式			
		水源	● 水道水 ● 井水			
	● 排水設備	排水方式	● 自然流下 ● ポンプ排水（ ● 汚水 ● 雑排水 ● 雨水 ）			
		放 流 先	汚 水	● 公共下水道 ● 浄化槽		
			雑 排 水	● 公共下水道 ● 浄化槽		
			雨 水	● 公共下水道 ● 側溝 ● 河川		
		浄 化 槽	処 理 方 式	● 小規模合併 ● 合併		
	処理水放流先		● 排水路 ● 側溝 ● 河川			
	● 給湯設備		● 局所式（ ● ガス ● 油 ● 電気 ） ● 中央式（ ● 油 ● ガス ● 電気 ）			
	● 消火設備	● 屋内消火栓 ● 屋外消火栓 ● 連結送水管 ● 連結散水				
● スプリンクラー ● 泡消火 ● 粉末消火装置						
● ガス設備	● 不活性ガス消火（ ● 窒素 ● 窒素系 ● ） ● ハロゲン化物消火					
	● 都市ガス（ MJ/Nm3 ） ● 液化石油ガス					

II . 特 記 仕 様

1 一 般 事 項

- (1) 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書等のうち、
- 印の付いたものによる。
- 公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) (令和7年版) (以下「標準仕様書」という。)
- 公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編) (令和7年版) (以下「改修標準仕様書」という。)
- 公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編) (令和7年版) (以下「標準図」という。)
- (2) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「機械設備工事監理指針 (令和7年版)」 (以下「監理指針」という。) を適用する。
- (3) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

2 特 記 事 項

- (1) 項目は番号に ○ 印の付いたものを適用する。
- (2) 特記事項のうち選択する事項は ● 印の付いたものを適用する。 ● 印と ⊗ 印の付いた場合は両方を適用する。
- (3) 一般共通事項のうち (1、2、3、11、12、14、15、16、17、18、36) 項は、● 建 築 ● 電気設備 工事特記仕様書による。

項 目	特 記 事 項
① 官公署その他への手続	工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査に必要な資機材、労務等を提供する。
② 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示に従い、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。 なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1. 3. 2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、事業用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。(施設契約電力: kW) 建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。 引渡しを要するもの ※ 無し ● 有り () 引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。 特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り (● 石綿含有廃棄物 ● PCB使用機器 ●) ● 本工事において該当の有無を調査する アスベスト含有設備資機材 (ガasket、パッキン、たわみ継手等の石綿含有廃棄物) は関係法令に従い適切に処理を行う。 PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。 撤去予定機器の微量PCB分析 ※ 無し ● 有り 再生資源化を図るもの ※ 無し ● 有り (● コンクリート塊 ● アスファルトコンクリート塊 ●) 本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 使用する機材等が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を、監督職員に提出する。 ただし、JIS、JAS又は「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」に適合し、認証機関のマークのある機材を使用する場合及びあらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、証明となる資料の提出を省略することができる。 ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績等は除く。 機械設備工事機材承諾図様式 (令和7年版) を参考とするほか、監督職員の指示による。 機器類は、図示する形状、配管などの取出し位置及び製造品番により、特定製造者の製品を指示、限定しない。 機器類の能力、容量等は、原則として図面に記載されている値以上とする。 電動機出力、燃料消費量等は、原則として図面に記載されている値以下とする。 下記により適用する技能士は、適用する工事作業中、1名以上の者が自ら作業をするとともに他の技能者に対して施工品質の向上を図るための作業指導を行う。また、そのものが技能士であることが分かる名札 (下図参考) を常時着用する。 ● 配管 (● 1級 ● 2級) ● 熱絶縁施工 (● 1級 ● 2級) ● 冷凍空調と機器施工 (● 1級 ● 2級) ● 建築板金 (● 1級 ● 2級)
③ 工事安全計画書等	
④ 発生材の分析及び処理	
⑤ 機材等	
⑥ 機材の品質・性能証明	
⑦ 機材の承諾図	
⑧ 図形等の表示	
⑨ 機器の能力・容量等	
⑩ 技能士の適用	
⑪ 施工図等	
⑫ 完成写真等	

《技能士名札参考図》

技 能 士

職 種 配管
作業名 建築配管作業
級 別 1級
氏 名 ○山○夫
勤務先 ○○工務店
自 宅 鳥取市
技能士番号 00-0-000-00-0000
発 行 ○○○○○○○○ 印

写真 (30×40程度)

技能士の職種により色を変えることも可

技能士の種別

技能士の級の別

技能士本人の住所地

名札の発行元

主要事項 (職種、作業名、級別、氏名、住所地、技能士番号、発行元、本人写真) が記載してあればレイアウトは問わない。

提出した施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック機械設備工事編 令和5年版」によるほか、監督職員の指示による。下記のものを提出する。

区 分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出
工事写真	カラー	各工程工程毎	※ 1部 ● 部	※ 要 ● 不要
完成写真	カラー	監督職員の指示による	※ 2部 ● 部	※ 要 ● 不要

一

般

共

通

事

項

⑬ 完成図等

14 他工事との取合

⑮ 工事用水・電力・その他

⑯ 表示板

17 足場

⑰ 工事用仮設物

19 土工事

⑳ 保温工事

次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。

区 分	名 称	部 数
※ 完成図原図	完成図 ● 原紙 ※ CADデータ ※ PDFデータ 施工図 ● 原紙 ※ CADデータ ※ PDFデータ	※ 1部 ● 1部
※ 完成図 2つ折製本	● 完成図 ● 完成図 (縮小版) ● 施工図 ● 施工図 (縮小版)	※ 2部 ● 2部
※ 完成図書 ● 市販ファイル (A4版) ● 黒表紙製本 (A4版)	※ 完成図 (縮小版) ※ 主要機器図 ※ 試験成績書 ※ 保証書 (写し) ※ 官公署の届出書類 (写し)	※ 2部 ● 2部
※ 保守用説明書 (A4版ファイル)	※ 保守に関する指導案内書 ※ 主要機器一覧表 ※ 機器取扱説明書	※ 2部 ● 2部
※ 保証書 (原本)		1部
※ 官公署の届出書類 (原本)		1部
※ 原図ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。		

他工事との取り合い		建 築	電気設備	機械設備
● コンクリート壁、床、梁貫通部	スリーブ・箱入	●	●	※
	補 強	※	●	●
● 鉄骨造の開口及び補強		※	●	●
● 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート (くぎ処理共)		●	※	●
● 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地		●	※	●
● 埋込分電盤・端子盤・ブルボックスの仮枠及び埋込部分の補強	仮 枠	●	※	●
	補 強	※	●	●
● O Aフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強		※	●	●
● 埋込形機器取付用の天井・壁の切込加工及び下地の補強	切 り 込 み	●	●	※
	補 強	※	●	●
● 自動開閉装置を付ける防火戸の切込み、補強及びダクトローザ、フロアヒンジ		※	●	●
● 電気室、自家発電室などの基礎及びピット (蓋を含む)		※	●	●
● 天井点検口		※	●	●
● 機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置	●	●	※
	屋 上 設 置	※	●	●
● 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線		●	●	※
● 機器用コントロールスイッチ (空調機、給湯器等) の取付及び配線		●	●	※

本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。

設ける。(寸法等は下図による。建築工事、電気設備工事等と一緒に表示する。)

※ 工事表示板	● お問い合わせ板
900 1,200 1,200 1,600 建築工事中 工事名 ○○○○○○新築工事 構造・規模 鉄筋コンクリート造 ○階建 延べ面積○○○㎡ 工事期間 令和○年○月から○年○月まで 設計者 ○○○○○○設計 監理者 ○○総合事務所建築環境建設業 ○○○○○設計 施工者 ○○○○○○建設 連絡先昼間 ○○-○○○○ 夜間 ○○-○○○○ 現場責任者 ○○ ○○ 鳥取県○○総合事務所環境建設局 建築住宅課 ○○担当 連絡先 ○○-○○○○ 地色 白 地色 マ材記号 SYR6. 5/11	1,200 1,600 御通行中の皆様へ 令和○年○月○日工事完成予定 簡単なバス、又は立面図を掲載する (拡大カラーコピーを張り付けてもよい) 事業の目的 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ 現在の進捗率○○% 事業協力をお願い 工事期間中は、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力よろしくお願いいたします。 施工者 ○○○○○○建設 連絡先 TEL ○○-○○○○ 発注者 鳥取県 連絡先 鳥取県○○総合事務所環境建設局 建築住宅課 ○○担当 連絡先 TEL ○○-○○○○ 地色 白 地色 マ材記号 SYR6. 5/11

「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置にあたっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

構内に作ることが ※ 出来る ● 出来ない

(ア) 埋戻し土 ● 根切土のなかの良質土 (● コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類)

● 山砂の類 ()

● 真砂土 ()

(イ) 建設発生土処分 ● 構外に搬出 ● 構内指定場所に敷ならし ● 構内指定場所に堆積

配管、ダクト類の保温種別等は、下記若しくは図示による。

● 冷温水管 (● ロックウール ● グラスウール ● ポリスチレンフォーム ●)

● 蒸気管 (● ロックウール ● グラスウール ●)

● 給水管 (● ロックウール ● グラスウール ● ポリスチレンフォーム ●)

● 保温チューブ (厚さⓐ t) ●

● 排水管 (● ロックウール ● グラスウール ● ポリスチレンフォーム ●)

● 空調用ドレン管 (● ロックウール ● グラスウール ● 保温チューブ (厚さⓐ t))

● 冷媒管 (● 冷媒用断熱被覆鋼管 (JDA-0009) ●)

● 給湯管 (● ロックウール ● グラスウール ● 保温チューブ (厚さⓐ t))

● 消火管 (● ロックウール ● グラスウール ● ポリスチレンフォーム ●)

● ダクト (● ロックウール ● グラスウール ●)

● 燃焼熱源等機械室内の配管 (● ロックウール ● グラスウール)

● 全熱交換機の機器外気側ダクト (● 給気側 ● 排気側) は保温 (グラスウール2.5mm厚) する。

● 冷媒管の保温外装 屋内 (● 樹脂製化粧ケース ● 合成樹脂製シート ● 塗装亜鉛めっき鋼板)

屋外 (● 樹脂製化粧ケース ● SUS鋼板 ●)



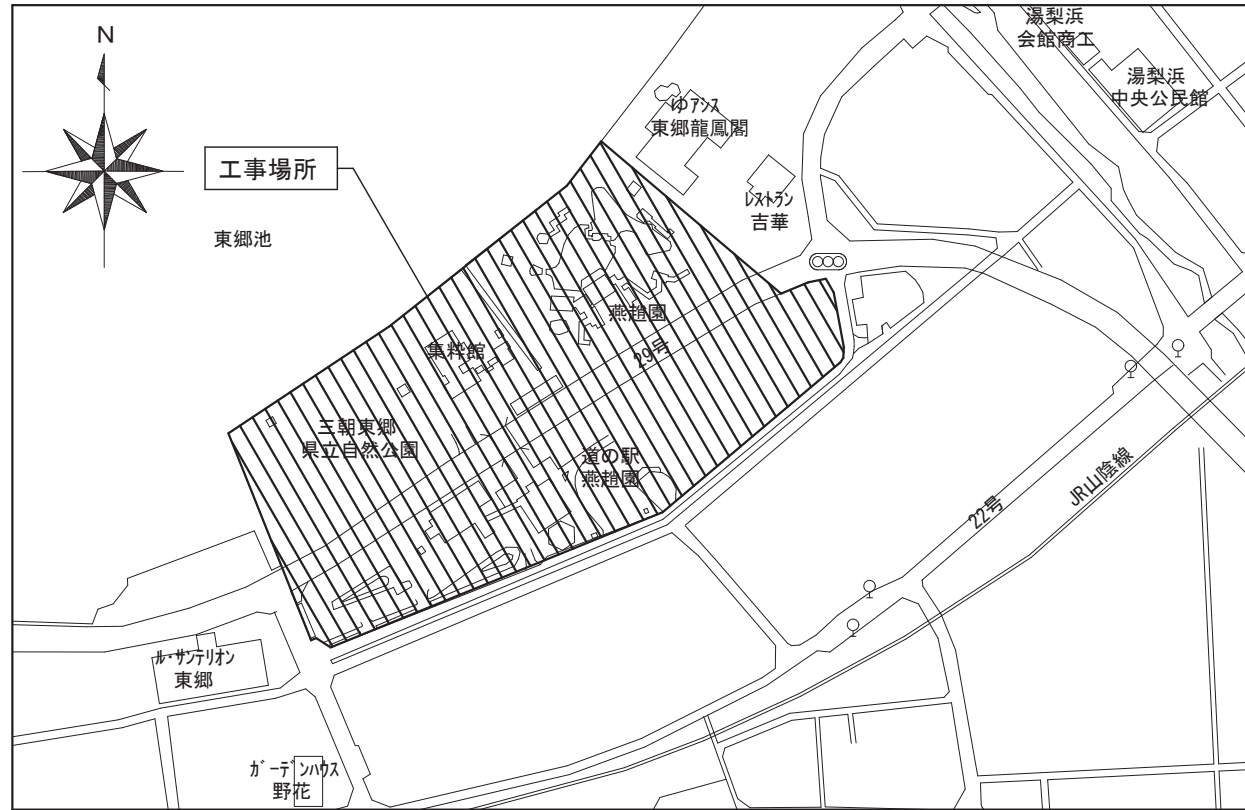
工 事 名	図 名	縮 尺	管理建築士	査 図	担 当	作 図	作 図	年 月	頁 2
燕趙園老龍頭売店エアコン更新工事	機械設備工事特記仕様書 (1)	／／／	赤井	神原	細木	細木		2026. 09	08
株式会社 ティビーエム (ティビーエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町34番地2 鳥取県知事登録 第08-888号 一級建築士事務所								図 番	M 02
管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優								全	

一般共通事項	21 地中埋設鋼管類の防食処置	※ 標準仕様書（ ● ベトロラム系 ● プチルゴム系 ● 熱収縮チューブ及びシート ）による。 ● 図示による ● 標準図（施工 3 ） ● (1) 絶縁フランジ ● (2) 絶縁シート ● (3) 絶縁スリーブ ● (4) 絶縁ユニオン ※ 合成ゴム製（球形） ● ポリテトラフルオロエチレン製 ● ペローズ形（ステンレス製） ※ ペローズ形 ● スリーブ形 塗装は標準仕様書第 2 編 3. 2 及び図示による。 残りねじ部及びバイブレンチのチャック跡部の鉄面は、さび止めペイント 2 回塗りを行う。 上記によらず ● 塗装する部分・箇所（ ） ● 塗装しない部分・箇所（ ） 呼び径 60mm 以下の継手は、SAS322 を満足する（ ※ メカニカル型 ● ）とする。 ● ガス配管 ● 冷温水配管 ● 冷却水配管 非破壊検査の適用（ ※ 浸透探傷検査又は磁粉探傷検査 ● 放射線透過検査 ● 実施しない ） 抜 取 率（ ※ 標準仕様書による ● % ） ● 地中埋設標を標準仕様書によるほか図示する箇所に設ける。 ● 埋設表示用テープを埋設する。（ ● ガス管 ● 屋外給水管 ● ） ポンプ、屋外設置機器及びビット内に使用するアンカーボルト、ナットはステンレス（ SUS304 ）製とする。屋外及びビット内の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス（ SUS304 ）製または溶融亜鉛めっき仕上げとする。 下記事項の総合調整を行い、測定結果を監督職員に提出する。 ◎ 温度 ● 湿度 ● 風量 ● 騒音 ● 水量 ● 浄化槽放流水質 ● 風速 ● じんあい ● 飲料水水质（ ● 一般飲料水適否検査 ● ） ● その他水质等（ ● 雑用水 ● 空調用流体 ● ） 改修標準仕様書 第 4 章 撤去及び公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） 9 章 環境配慮改修工事 1 節 石綿含有建材の除去工事による。 処理を行うアスベスト含有建材の仕様等	1 空 気 調 和 設 備 ② 冷 暖 房 設 備 3 換 気 設 備	1 設計用温湿度条件	<table><tr><th rowspan="3"></th><th colspan="2" rowspan="2">外気条件</th><th colspan="4">室 内 （ 調整目標値 ）</th></tr><tr><th colspan="2">一 般</th><th colspan="2">（ ）</th></tr><tr><th>温 度</th><th>湿 度</th><th>温 度</th><th>湿 度</th><th>温 度</th><th>湿 度</th></tr><tr><th></th><th>（ DB ）</th><th>（ RH ）</th><th>（ DB ）</th><th>（ RH ）</th><th>（ DB ）</th><th>（ RH ）</th></tr><tr><td>夏 季</td><td></td><td>℃</td><td>%</td><td>28.0</td><td>℃</td><td>%</td></tr><tr><td>冬 季</td><td></td><td>℃</td><td>%</td><td>19.0</td><td>℃</td><td>%</td></tr></table> ※ SGP（白） ● SGP-VA ● SGP-PA ※ SGP（白） ● SGP-HVA ● ステンレス鋼管（SUS304） ● 架橋ポリエチレン管（ファンコイル機器接続部に限る） ● ポリブテン管（ファンコイル機器接続部に限る） ※ SGP（白） ● ステンレス鋼管（SUS304） ※ SGP（黒） ※ STPG370-Sch40（黒） ● ステンレス鋼管（SUS304） 一般配管 ※ SGP（黒） 地中配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 ※ 冷媒用断熱材被覆鋼管 ● ステンレス鋼管 ● SGP-VA ● ◎ VP ● カラーVP（ ● 屋外露出部 ● ） ● SGP（白） ※ 5K ● 10K ※ 流量調整弁 ● 定流量弁（ ● ダイアフラム式流量可変式 ● カートリッジオリフィス形 ）を取付ける。 （ア）防煙ダンパー ※ 遠隔復帰式 ● 電気式（動作電圧、電流はDC24V、0.7A以下とする。） （イ）ピストンダンパー ※ 遠隔復帰式 ● ● 低圧ダクト ● 高圧 1 ダクト ● 高圧 2 ダクト ● 長方形ダクト ● コーナボルト工法（ ● 共板工法 ● スライドオンフランジ工法 ） （長辺 1500mm を超えるものはアングルフランジ工法とする。） ● アングルフランジ工法 ● 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後 150mm を 1.6mm 厚鋼板製とする。 ボックス ※ 亜鉛鉄板製 ● グラスウール製 シーリングディフューザーの接続は、標準図（施工 50）を参考とする。 接続するダクトの施工が困難な場合はフレキシブルダクトを使用してもよい。 線状吹出口には、長さ＋100×300×300H の接続チャンパーを設ける。 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合には、雨水等を自然に排出できるよう勾配をつける。 吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類に内貼する。 内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。 吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには点検口（原則 400×600）を取付ける。 形式はビード管式（コック付）とする。 ● 着脱式 ● 固定式 下記の箇所、若しくは図示により取付ける。 ● 冷凍機類の冷水出口 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング ● 冷凍機類の冷却水出口 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング ● ボイラー又は熱交換器の温水出口 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング ● 冷水温ヘッダーの各送り管 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング ● ユニット形空気調和機の冷水水入口 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング ● メカニカル形 ● 風速センサー形 機器付属以外の温度計 ※ 工業用バイメタル式 ● ガード付 L 形温度計 空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置を設ける。 ※ 手動 ● 自動 自動空気抜き弁装置は標準図による。（施工 39（g）） 機械室の手動式空気抜き配管の保温は分岐から 2m の範囲とする。 トラップ形式はフロートボール式（床置型） ※ FRP 製保温型 ● FRP 製 ● SUS 製 材質及び厚さ ● SS400（ ※ 3.2mm ● 4.5mm ） ● SUS（ ※ 1.5mm ● 2.0mm ） 煤煙濃度計 ● 取付ける ● 取付けない ● 取付座を付ける 煤じん量測定口（80φ×2） ※ 取付ける ● 取付けない 油面計はゲージ式（側圧計）とする。 据付け方法 ● 標準図（施工 33）（二重殻タンク・タンク室無し） ● 標準図（施工 34）（タンク室有り） タンクの保護被覆 ※ 強化プラスチック ● エポキシ樹脂 ● アスファルト 基礎杭 ※ 不要 ● 要（ ※ 別途工事 ● 本工事 ） 土留め工事 ● 要 ● 不要 タンクローリー用アース端子を設ける。 油面制御装置の機能 ● 給油ポンプの起動停止 ● 満油警報 ● 減油警報 ● ● 機器表特記による。 ● 空気調和機のフィルターは、ロールの場合は 1 本、ユニットの場合は 1 セットを付属品として納入する。 インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。 標準仕様書によるほか、中央機械室の冷却水管、冷温水管等の吊り及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。 図示する配線、遮断機の仕様（サイズ、容量等）は参考とし、受注者が採用した機器の製造者仕様に適合させる。 採用機器により仕様や改修範囲に変更が生じた場合は、原則として受注者の負担で施工する。		外気条件		室 内 （ 調整目標値 ）				一 般		（ ）		温 度	湿 度	温 度	湿 度	温 度	湿 度		（ DB ）	（ RH ）	（ DB ）	（ RH ）	（ DB ）	（ RH ）	夏 季		℃	%	28.0	℃	%	冬 季		℃	%	19.0	℃	%	6 衛 生 器 具 設 備	1 衛生器具の参考型番 2 小便器用節水装置 3 自動水栓 4 大便器洗浄弁 5 温水洗浄便座 6 衛生器具の取付高さ 7 器具と排水管接続	型番変更等により参考型番が変更又は廃止されている場合、参考型番の同等品とする。 ※ 小便器一体型 ● 小便器分離型 ● 洗浄水量 4 リットル／回以下 ※ 個別感知方式 （ ● AC 電源 ● 自己発電 ● 乾電池 ） ● 手動式 電源供給方式 ● AC 電源 ● 自己発電 ● 乾電池 操作方式 ● 電気開閉式 （ ● センサー式 ● タッチスイッチ式 ） ● 手動式 洗浄水加水方式 ● 瞬間式 ● 貯湯式 ※ 標準図（施工 65）を参考に現場で調整、決定する ● ※ 標準図（施工 66）による ●
		外気条件		室 内 （ 調整目標値 ）																																										
				一 般			（ ）																																							
		温 度	湿 度	温 度	湿 度	温 度	湿 度																																							
		（ DB ）	（ RH ）	（ DB ）	（ RH ）	（ DB ）	（ RH ）																																							
	夏 季		℃	%	28.0	℃	%																																							
	冬 季		℃	%	19.0	℃	%																																							
	26 ステンレス鋼管の接合方法	7 給 水 設 備	1 量水器 2 配管材料 3 弁類 4 水槽のマンホール	● 親メーター ※ 借用 ● 買取 （ ※ 直読 ● 遠隔表示 ） ● 子メーター ※ 買取 ● 借用 （ ※ 直読 ● 遠隔表示 ） （ア）一般配管 ● SGP-VB ● SGP-PB ● SUS304 ● SUS316 ● H1VP ● 架橋ポリエチレン管 （イ）土間下配管 ● SGP-VD ● SGP-PD ● H1VP ● SUS304 ● SUS316 （ウ）地中配管 ● SGP-VD ● SGP-PD ● H1VP ● SUS304 ● SUS316 ● 水道配水用ポリエチレン管（75～100A） ● 水道用ポリエチレン二層管（50A以下） （エ）特記なき給水管の最小口径は 20A とする。 （オ）ビニル管の接合方法 ※ 接着接合 ● ゴム輪接合（直管以外の継手部には離脱防止金具取付とする。） （カ）ポリエチレン管の接合方法 50A以下 ※ 金属製継手 ● 融着継手 75A以上 ※ 融着継手 ※ 口径 65A 以上の仕切弁及び逆止弁は、ライニング弁とする。 ● 5K（受水槽以降の配管に使用） ● 10K（公営水道に直結する配管に使用） ● 公営水道事業者指定の止水栓又は弁（給水引込部に使用） 屋外に設置する水槽のマンホール蓋は保温形（二重蓋含む）とする。	8 排 水 設 備	1 配管材料 2 満水試験継手 3 バイブシャフト内配管の保温 4 煙試験	（ア）屋内汚水管 ● VP ● RF-VP ● 排水用塩ビライニング鋼管 ● 耐火二層管 （イ）屋内雑排水管 ● VP ● RF-VP ● SGP（白） ● 排水用塩ビライニング鋼管 ● 耐火二層管 （ウ）ポンプ排水管 ● VP（水道用） ● H1VP ● 排水用塩ビライニング鋼管（圧送排水鋼管用継手） （エ）通気管 ● VP ● RF-VP ● SGP（白） ● 排水用塩ビライニング鋼管 （オ）屋外排水管 ● VP ● RF-VP ● VU（地中） ● REP-VU（地中） ● RS-VU ● 卵形管 ● コンクリート管 3 階以上にわたる排水管立て管に満水試験継手を ※ 取付ける ● 取付けない ※ 施工する ● 施工しない ※ 行わなくてもよい ● 図示の系統のみ行う																																							
	28 埋設表示	9 給 湯 設 備	1 配管材料 2 弁類	● SGP-HVA ● ステンレス鋼管 ● 架橋ポリエチレン管 ● 保温付被覆鋼管 ● 鋼管 湯沸器、給湯機廻りの付属配管等は製造業者標準品とする。 ※ 5K ● 10K																																										
	29 支持金物・固定金具	10 消 火 設 備	1 配管材料 2 弁類 3 保温 4 屋内消火栓 5 ガス系消火剤の種類 6 ガス系消火の起動方式	（ア）一般配管 ● SGP（白） ● STPG （イ）土間下配管 ● SGP-VS ● STPG-VS （ウ）地中配管 ● SGP-VS ● STPG-VS ※ 10K ● 16K （ア）呼水タンク ※ 施工しない ● 施工する （イ）充水タンク ※ 施工しない ● 施工する （ウ）配管の保温は次による。（屋外露出箇所は種別 e2・（ウ）・VII による ● 施工しない ） ● 屋内消火栓用（ ※ 施工しない ● 施工する ） ● スプリンクラー用（ ※ 施工しない ● 施工する ） ● 連結送水用 （ ※ 施工しない ● 施工する ） ● 連結取水用 （ ※ 施工しない ● 施工する ） ● 広範囲型 2 号消火栓 ● 易操作性 1 号消火栓 ● 屋内消火栓（ ● 1 号 ● 2 号 ） ● 窒素 ● IG-541 ● IG-55 ● HFC-227ea ● HFC-23 ※ 手動 ● 自動手動切替式																																										
30 総合試運転調整	4 排 煙 設 備 5 自 動 制 御 設 備	1 ダクト 2 排煙口 3 排煙口開放及び復帰方式 4 排煙風量測定	※ 亜鉛鉄板製 ● 鋼板製（厚 1.6mm） 形状 ● パネル形 ● スリット形 ● ダンパー形 取付け ● 天井取付 ● 壁取付 電気式（遠隔操作 ※ 不要 ● 要 ） 建築設備定期検査業務基準 2023 年版（（一財）日本建築設備・昇降機センター）の検査方法に準ずる。	11 ガ ス 設 備	1 都市ガス設備 2 配管材料 3 ガスメータ 4 バルク貯槽 5 容器廻りの配管 6 容器転倒防止 7 ガス漏れ警報器	都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。 （ア）一般配管 ※ SGP（白） ● 合成樹脂被覆鋼管 （イ）土間下配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 （ウ）地中配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 ● ガス用ポリエチレン管 ● 親メーター ※ 借用 ● 買取（取付け ※ 別途 ● 本工事 ） ● 子メーター ※ 買取 ● 借用（取付け ※ 本工事 ● 別途 ） ● 縦型 ● 横型 ● 借用 ● 買取 ● 標準図（施工 74）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 要領（c） ● 標準図（施工 75）の ● 要領（a） ● 要領（b） ● 不要 ● 要（ ※ 別途工事 ● 本工事 ）																																								
31 アスベスト含有建材の処理		1 中央監視制御盤装置 2 電源装置 3 温度調節器等 4 計装工事の配線	● 有り（構成機能は、図示による） ● 無し ● 要（ ● 本工事 ● 別途工事 ） ● 不要 取付高さ ※ 1300mm ● mm ● 屋外、屋内露出の配線は、図面に表記のない限り金属管配線とする。 ● 天井隠ぺいの配線は、図面に表記のない限りケーブル配線とする。	12 浄 化 槽 設 備	1 処理種別及び方式 2 型式 3 処理能力 4 放流水の水質 5 排水方式 6 埋戻し土 7 土留め工事 8 マンホールふた 9 消毒薬	● 小規模合併処理（ ● 分離接触ばっ気方式 ● 嫌気床接触ばっ気方式 ● 脱窒床接触ばっ気方式 ） ● その他性能評価を受けた方式（ ） ● 合併処理 （ ● 接触ばっ気方式 ● 長時間ばっ気方式 ● 回転板接触方式 ） ● ユニット型 ● 現場施工型 ● 処理対象人員 人 ● 処理水量 m ³ /d ● 流入 BOD 200mg/L ● 放流水質 BOD 20mg/L 以下 ● T-N mg/L 以下 ● T-P mg/L 以下 ※ 自然流下 ● ポンプ排水 ● 砂 ● 根切土の中の良質土 ● 不要 ● 要（図示による） ※ 製造者標準仕様（ロック式） ● MHA 型（ボルト式） 3 ヶ月相当分を納入する。																																								
32 補修など		29 防振吊り及び支持金物 30 機器の配線・遮断機仕様等																																												
33 はつり																																														
34 はつり工事における非破壊検査																																														
35 室内空気中の化学物質の濃度測定																																														
36 火災保険等																																														
37 グリーン購入																																														
38 鳥取県公共工事環境配慮指針																																														
39 建築物省エネ法																																														
40 耐震施工																																														
41 アンカーボルトの引張試験																																														

工 事 名	図 名	縮 尺	管理建築士	査 図	担 当	作 図	作 図																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
-------	-----	-----	-------	-----	-----	-----	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

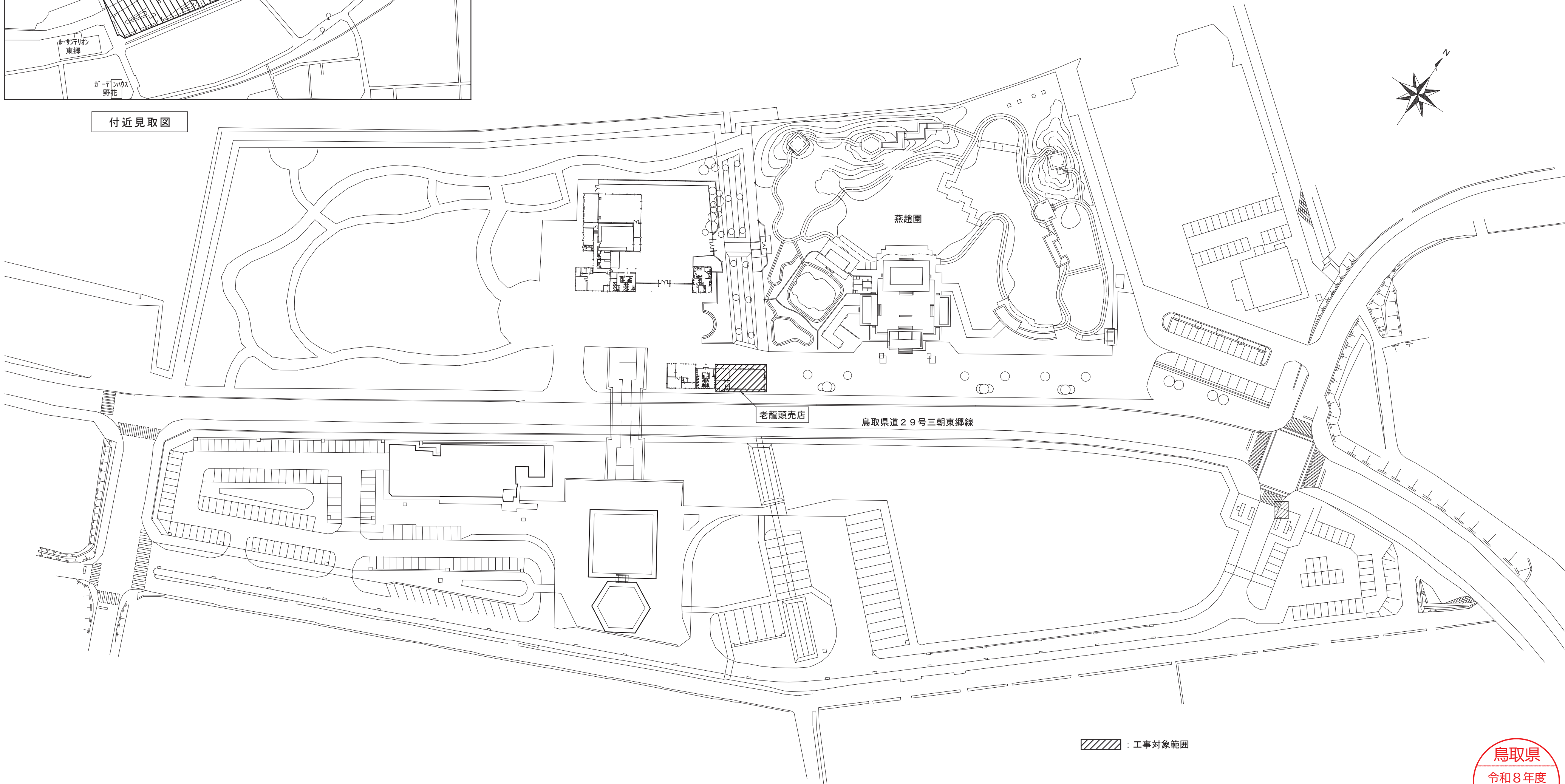


工 事 名		図 名		縮 尺			管理建築士	査 図	担 当	作 図	作 図	TBM TECHNICAL BUILDING MANAGEMENT 株式会社 ティビーエム (ティビーエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町 3 4 番地 2 鳥取県知事登録 第 08-888 号 一級建築士事務所 管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優	年 月 2026. 09	頁 03
燕趙園老龍頭売店エアコン更新工事		機械設備工事特記仕様書 (2)		／／／			赤井	神原	細木	細木	図 番 M — 03		08	
													全	



付近見取図

工 事 概 要	
1. 工事場所	東伯郡湯梨浜町引地 燕趙園
2. 工種概要	・老龍頭売店内の冷暖房設備更新 ・上記に伴い発生する配管工事、計装設備、電源設備一式



配置図 S = 1 / 1,000

：工事対象範囲

工 事 名 燕趙園老龍頭売店エアコン更新工事	図 名 配置図、付近見取図	縮 尺			管理建築士	査 図	担 当	作 図	作 図	 株式会社 ティビーエム (ティビーエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町34番地2 鳥取県知事登録 第08-888号 一級建築士事務所 管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優	年 月	2026. 09	頁 04 08 全
		1 / 1000			赤井	神原	細木	細木	図 番		M — 04		

老龍頭 冷暖房機器リスト（改修後）

記 号	名 称	仕 様		参考電気容量				数量	設置場所
				φ	V	出 力 (kW)			
A C－1	空冷ヒートポンプ式 マルチエアコン	室 外 機	冷暖房切替型(280形)、前吹出タイプ、インバーター方式、耐塩害仕様	3	200	COMP	5.43	1	屋外
		能 力	冷房：25.0kW、暖房：28.0kW			FAN(外)	0.2×2		
		付 属 品	アクティブフィルター、転倒防止金具、他付属品共						
		消費電力	冷房定格：9.45kW、暖房定格：7.18kW						
A C－1－1	空冷ヒートポンプ式 マルチエアコン	形 式	天井ビルトイン形(71形)、オールダクト方式	1	200	FAN(内)	0.121	3	売店
		能 力	冷房：7.1kW、暖房：8.0kW						
		風 量	1,140m3／h×50Pa						
		付 属 品	ワイヤードリモコン、ロングライフフィルター、ドレンアップ、角ダクトフランジ、 円形ダクトフランジ(200φ×3個)、分岐管、他付属品共						
A C－1－2	空冷ヒートポンプ式 マルチエアコン	形 式	1方向天井カセット形(45形)	1	200	FAN(内)	0.09	1	事務室
		能 力	冷房：4.5kW、暖房：5.0kW						
		付 属 品	ワイヤードリモコン、ロングライフフィルター、化粧パネル、ドレンアップ、 分岐管、他付属品共						
【特記事項】									
※高調波発生機器比率35%を超えるため法改正により、アクティブフィルターを設置する。									
※新冷媒R32対応による遮断ユニット等が必要な場合は必要部材を取付けること。									

特記事項

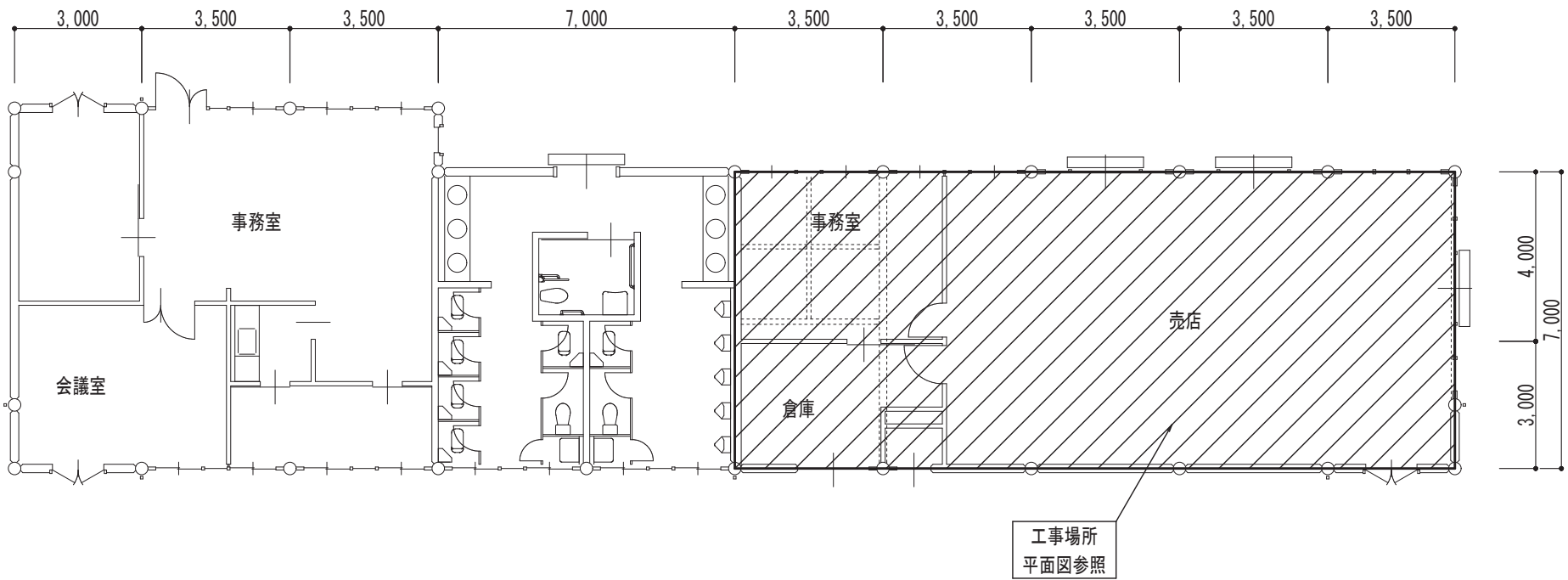
- ・換算係数K_i＝1.8以下、又は1相あたりの入力電流が20A以下とする。
- ・エアコンはグリーン購入法適合品とする。
- ・マルチエアコンの定格能力及び定格消費電力は、JIS B 8616に規定された定格条件による。
- ・図中の電気容量は機器を特定するものではなく、参考値とする。
- ・冷媒管の口径は製造者の標準仕様とする。なお、冷媒分岐継手等は付属とする。
- ・室外機の鋼製架台及び転倒防止金具は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
- ・室外機に防振ゴムパットを取付ける。
- ・冷媒管、ドレン管、制御線は採用する採用メーカーの仕様に合わせること。
- ・屋外露出冷媒配管の保温外装はステンレス鋼板施工とする。
- ・図中の二次側電気工事の仕様は、製造者を特定しないものとし参考とする。
- ・作業の際は粉塵等に注意し、十分に養生を行うこと。

改修後 凡例

記 号	名 称	摘 要
— R —	冷媒管	マルチエアコン：冷媒配管用被覆断熱銅管（室内外制御線EM－CEES1.25mm2－2C、冷媒管共巻）
— D —	ドレン管	硬質塩化ビニル管（VP）
-----	エアコン用リモコン線	既設再使用
Ⓡ	リモコンスイッチ	既設位置に設置

老龍頭 冷暖房機器リスト（撤去）

記 号	名 称	仕 様		電 気 容 量				数量	設置場所
				φ	V	出 力 (kW)			
A C－1	空冷ヒートポンプ式 マルチエアコン	室 外 機	冷暖切替タイプ、耐塩害仕様 (三洋電機：SPW-CHXJ280S)	3	2 0 0	COMP	3.0+4.5	1	屋外
		能 力	冷房能力：28.0kW、暖房能力：31.5kW			FAN(外)	0.16×2		
		冷 媒 量	R-22、機器：13.5kg、配管：4.1kg						
		機器寸法	室外機：1380×680×1490H (300kg)						
A C－1－1	空冷ヒートポンプ式 マルチエアコン	形 式	天井ビルトインダクト形 (三洋電機：SPW-BUHXJ71S)	1	2 0 0	FAN(内)	0.10	3	売店
		能 力	冷房能力：7.1kW、定格暖房能力：8.0kW						
		風 量	1,200m3／h×50Pa						
		付 属 品	ワイヤードリモコン、吹出・吸込フランジ、他付属品共						
		機器寸法	室内機：1129×665×316H (40kg)						
A C－1－2	空冷ヒートポンプ式 マルチエアコン	形 式	1方向天井カセット形 (三洋電機：SPW-SLHXJ45S)	1	2 0 0	FAN(内)	0.03	1	事務室
		能 力	冷房能力：4.5kW、定格暖房能力：5.0kW						
		付 属 品	ワイヤードリモコン、化粧パネル他付属品共						
		機器寸法	室内機：1233×730×198H (27kg)						
【特記事項】									
※エアコンの冷媒ガスは関係法令に従い、適切に処分すること。									



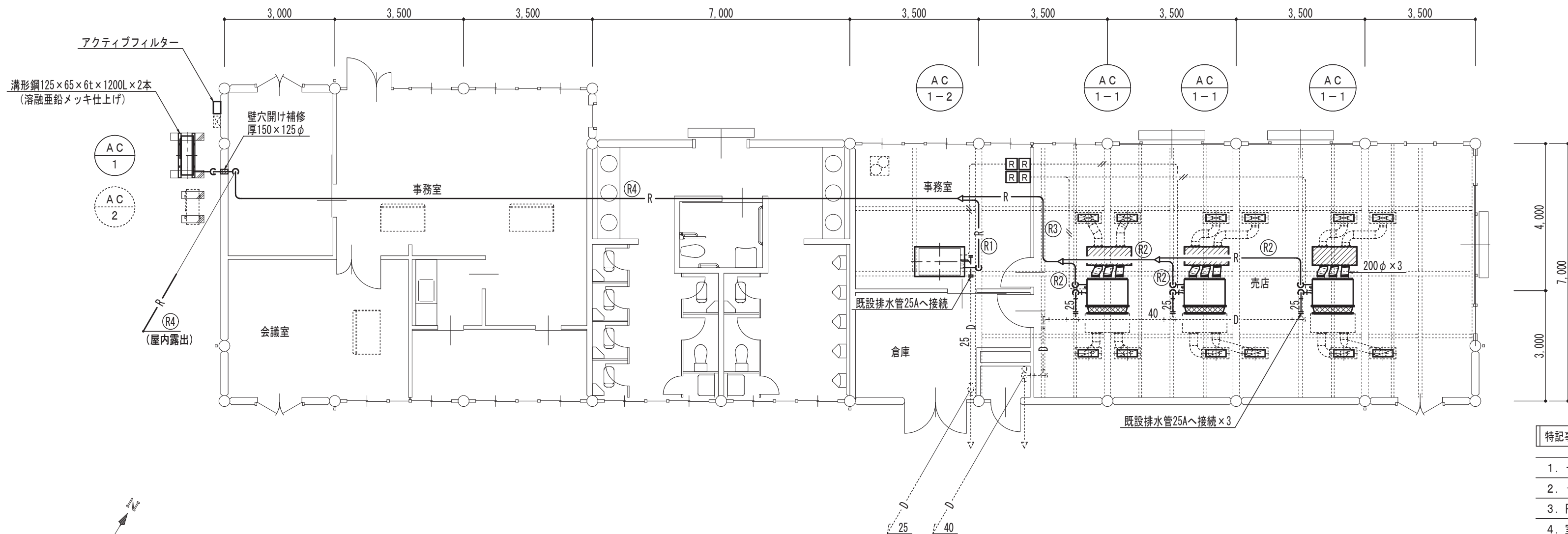
老龍頭 平面図 S＝1／150

鳥取県

令和8年度

J2600267

中部環境建築局



冷暖房設備 改修後 平面図 S = 1 / 100

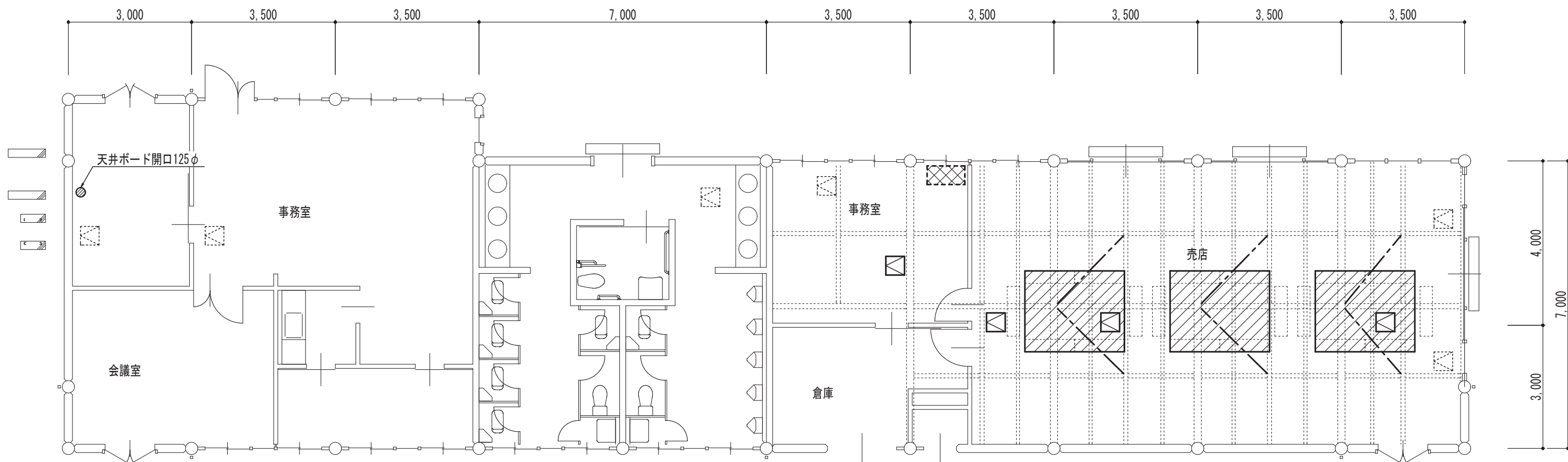
売店		【再取付】	
結露防止型吹出口		S Aチャンバー	
VH-500×150	6	BOX-1200×500×400H	3
SA 570 m3/h		保温外装有り	

開閉型吸込口	
HS-500×150	6
サランフィルター付	
RA 570 m3/h	

冷媒配管寸法リスト		
記号	液 管	ガス管
(R1)	φ 6.35	φ 12.70
(R2)	φ 9.52	φ 15.88
(R3)	φ 9.52	φ 19.05
(R4)	φ 9.52	φ 22.20

特記事項

- 部は更新機器・配管を示す。
- 部は既設機器・配管を示す。
- 円形ダクトは保温付フレキシブルダクト200φを使用する。
- 室内機E A側と既設E Aダクト間のたわみ継手を更新する。
- エアコンのリモコン線は既設再使用とする。
- ドレン管は管内清掃を行い、管頂部に掃除口が無いところは取付けを行う。
- S Aチャンバーは更新する室内機のサイズとダクト接続口に応じて移設・再取付を行う。
- 天井内の冷媒配管更新工事は、養生合板道板を使用して作業を行う。



建築工事 改修後 平面図 S = 1 / 100

凡例表

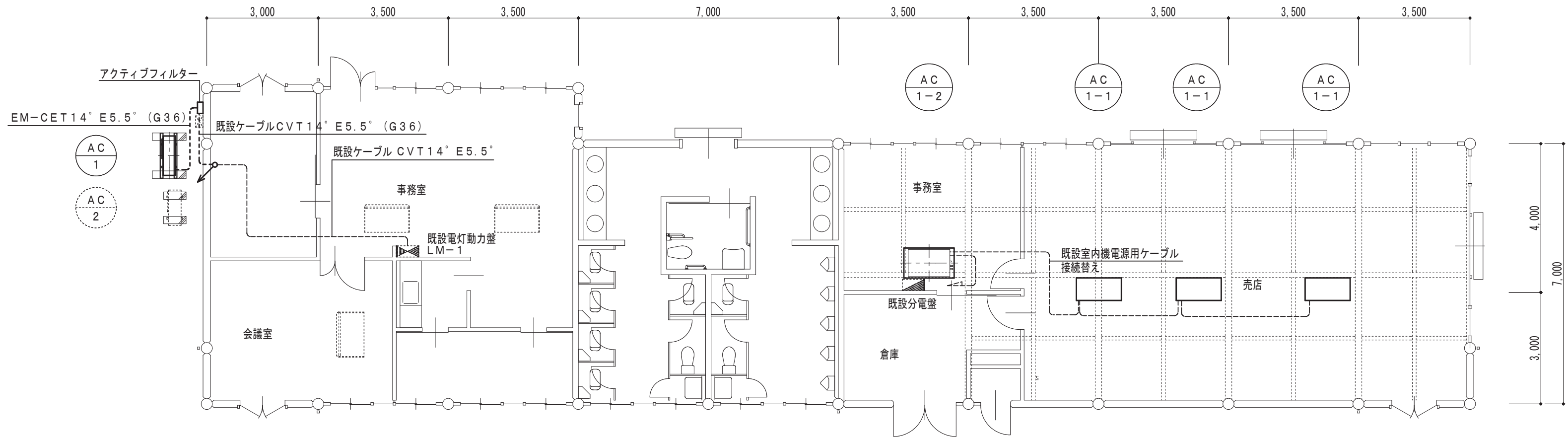
図中特記なき記号は下記による

記号	名 称	数 量
□	天井点検口 450角 (アルミ額縁・下地補強共)	4ヶ所
▨	天井撤去・新設範囲 (LGS下地共)	—
▩	天井取外し・再取付範囲 (一重張り・ビス止め)	—
□	既設天井点検口	—
---	プレース (RB-19φ) 取外し・再取付	6ヶ所

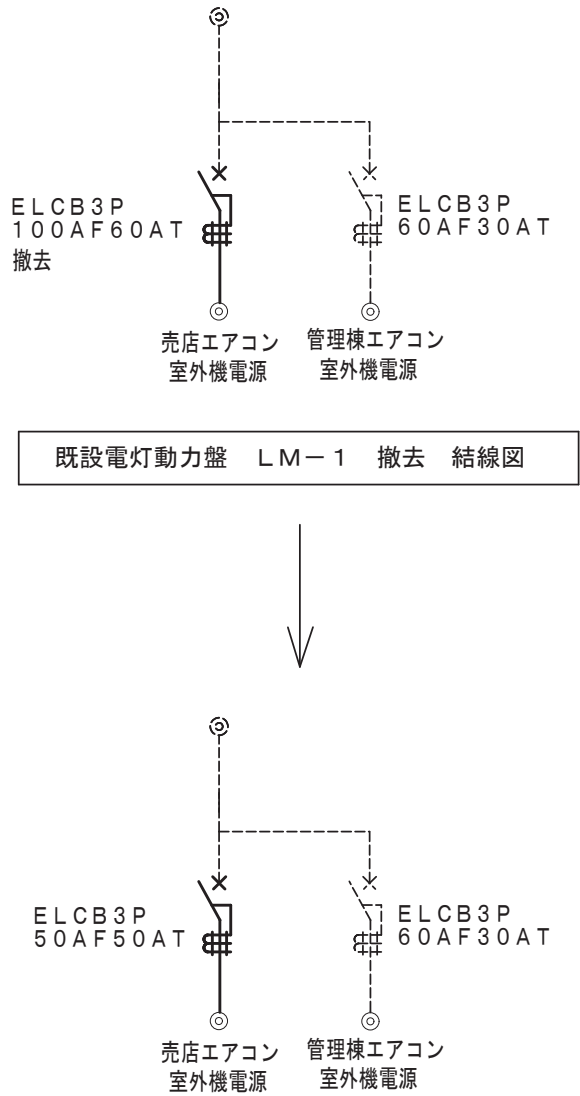
天井仕上材	室 名
石膏ボード (不燃) 厚9.5mm	売店
ビニル壁紙仕上材 (準不燃壁装材)	
化粧石膏ボード 厚9.0mm (ビス止め)	事務室

鳥取県
令和8年度
J2600267
中部環境建築
局

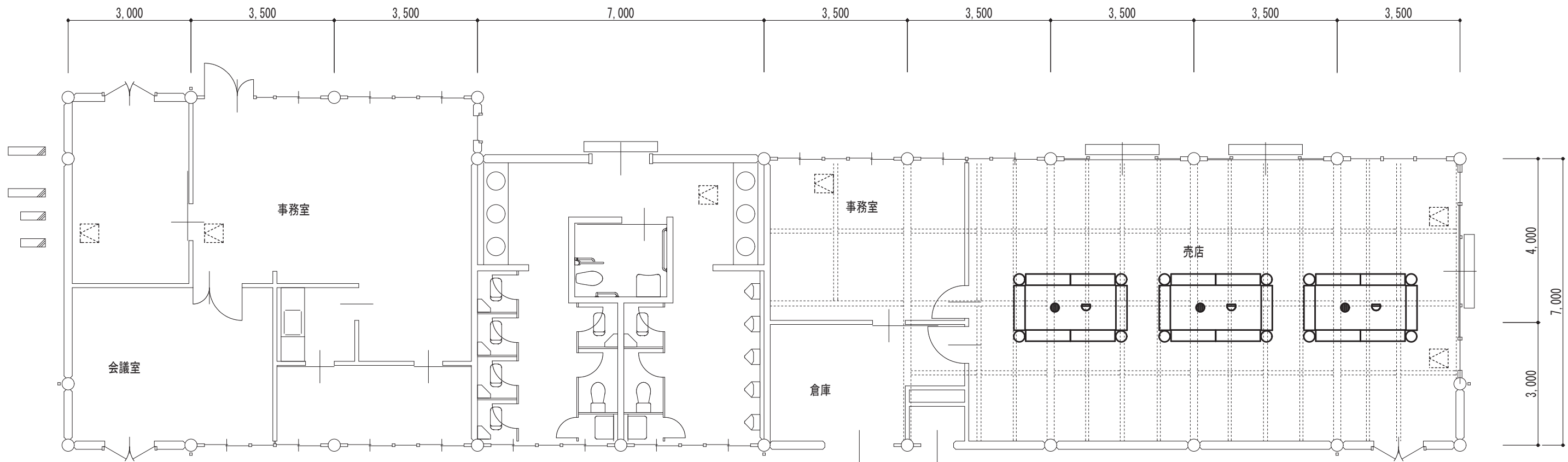
工 事 名	図 名	縮 尺	管理建築士	査 図	担 当	作 図	作 図	年 月	図 番	頁
燕趙園老龍頭売店エアコン更新工事	冷暖房設備・建築工事 改修後 平面図	1/100	赤井	神原	細木	細木		2026.09	M 06	08
株式会社 ティビーエム (ティビーエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町34番地2 鳥取県知事登録 第08-888号 一級建築士事務所								管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優	全	



動力設備 改修後 平面図 S = 1 / 100



既設電灯動力盤 LM-1 改修後 結線図

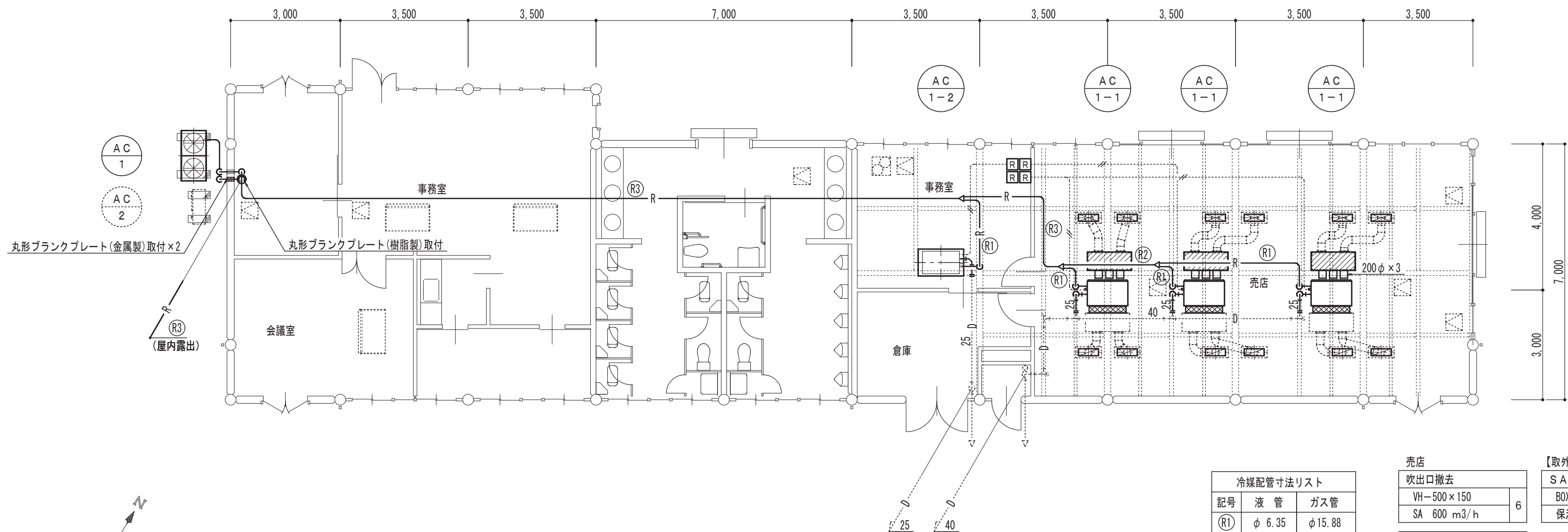


電灯 火災報知設備 取外し再取付 平面図 S = 1 / 100

取外し再取付 凡例

記号	名称	摘要
	照明器具	埋込型HF32W-2灯
	ダウンライト	150φ
	非常灯	埋込型
	感知器	差動式 露出型





冷暖房設備 撤去 平面図 S = 1 / 100

冷媒配管寸法リスト		
記号	液 管	ガス管
(R1)	φ 6.35	φ 15.88
(R2)	φ 9.52	φ 19.05
(R3)	φ 12.70	φ 28.58

売店	
吹出口撤去	
VH-500×150	6
SA 600 m3/h	
吸込口撤去	
HS-500×150 (F付)	6
RA 600 m3/h	

【取外し】	
S Aチャンバー	
BOX-1200×500×400H	3
保温外装有り	

特記事項

- 部は撤去機器・ダクト・配管を示す。
- 部は既設機器・ダクト・配管・配線を示す。

工 事 名
燕趙園老龍頭売店エアコン更新工事

図 名
冷暖房設備 撤去 平面図

縮 尺
1 / 100

管理建築士
赤井

査 図
神原

担 当
細木

作 図
細木



株式会社 ティビーエム (ティビーエム環境設備設計事務所)
鳥取県米子市目久美町34番地2
鳥取県知事登録 第08-888号 一級建築士事務所
管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優

年 月 2026. 09
図 番 M 08

鳥取県
令和8年度
J2600267
中部環境建築
局

頁
08
全